

高槻ギタークラブ主催 クラシックギター合同発表会

第10回



ゲスト●藤井敬吾(ソレイユ講師)

1956年、北海道上磯町に生まれる。7才よりギターを始め独学で和声学や対位法を学びつつ作曲を始める。15歳から数年間にわたり一日一曲を日記代わりに作曲する。イギリスのギルド・ホール音楽院に学びL.G.S.M.演奏家ディプロマを取得。その後スペインに渡りオスカル・エスプラ音楽院に学び、1985年ラミレス・コンクールとオレンセ国際コンクールにて連続して第1位となる他マリア・カナルス国際コンクールやジュリアーニ国際コンクールで第3位に入賞している。ピアニストである夫の藤井由美との二重奏や室内楽そしてオーケストラとの協演など幅広く活躍している。1995年、青山音楽財団より「青山音楽賞」を授与される。2001年にはタレガ国際コンクールの審査員として招待されている。大阪音楽大学特任教授、京都市立京都堀川音楽高等学校ギターコース講師。



ゲスト●永田参男(高槻ギタークラブ講師)

17歳の時にギタリスト・作曲家の藤井敬吾氏に出会い、クラシックギターを始める。大阪音楽大学短期大学部音楽専攻科ギターコースにてギター・作曲法・指導法等を学ぶ。翌年、イギリス・ロンドンのギルドホール音楽院に留学する。ギターを藤井敬吾、ロバート・ブライトモアの両氏に師事。またティビッド・ラッセル氏、ミヒャエル・トレスター氏等の国際的ギタリストのマスタークラスを受講。フラメンコギターを伊集院貞敏氏に師事。関西を中心に演奏・指導の両面で活動し、高槻ギタークラブ、吹田ギターアンサンブルで合奏を指導。マンドリンオーケストラ「ギルド」ギターパートトップ。クラシックギターのための講習会「京都ギターセミナー」事務局。日本ギタリスト会議事務局。

- 高槻ギタークラブ
- ギタークラブ「ソレイユ」
- ゲスト 藤井敬吾 永田参男 予定

愛の挨拶(エルガー) エリーゼのために(ベートーヴェン)

「調和の靈感」より第8番(ヴィヴァルディ)

メヌエット(ボッケリーニ) アヴェ・マリア(カッチーニ)

不良少年、ヒロシマという名の少年(武満徹)

コーヒー・ルンバ ラ・クンパルシータ など

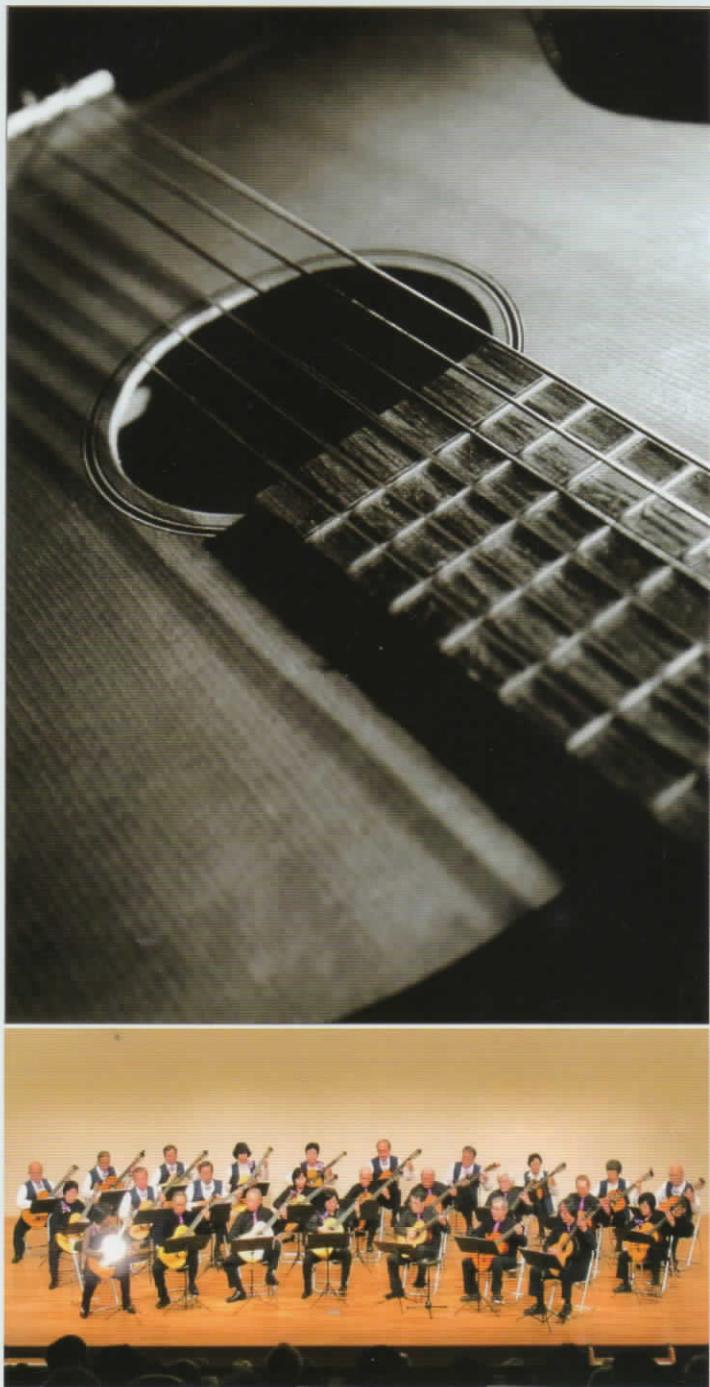
2018年
11月10日 土 13:30 開場
14:00 開演

高槻市立生涯学習センター
多目的ホール

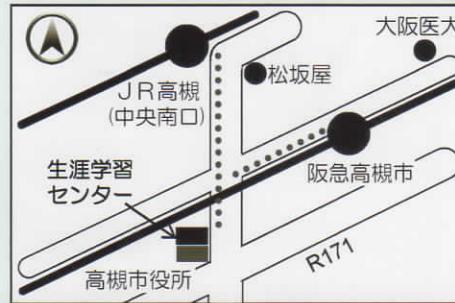
後援 高槻市

JR高槻駅中央南口、阪急高槻市駅
より徒歩8分

入場
無料



高槻ギタークラブ第9回発表会(2017)年より



クラシックギターを楽しもう！ メンバー募集中

初心者歓迎 永田先生の指導で合奏を中心に独奏や重奏を
楽しく練習しています お気軽にお問合せください

お問い合わせ 石川 072-685-3602

高槻ギタークラブ

検索